

町の現況

昭 42. 12. 1 現在

世帯数 1,576 戸 (-)
 人 口 6,457 人 (+3人)
 男 3,110 人 (+2人)
 女 3,347 人 (+1人)
 () は前月比



田代町総務課編集 毎月5日 1650部発行

No. 184

12月42年

しはす

古い文獻によりますと「十二月、僧を迎えて、経を読ませ東西にせ走る……」とあり、十二月は

坊さんも忙しく走りまわることから「師走」の言葉が生れたとあります。

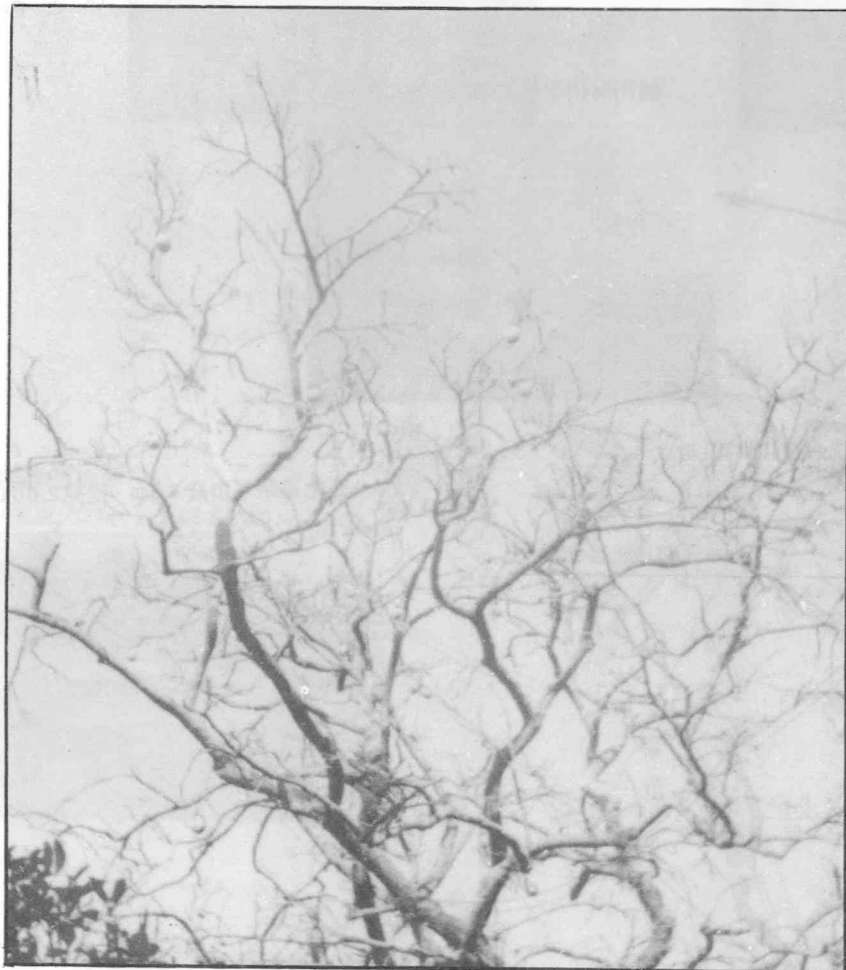
十二月は一年の総決算の月です。

過去一年を反省すると共に、年内になすべきことは、必ず年内にすませて、すがすがしい気持ちで新年を迎えましょう。

年末の交通事故を

防ぎましょう

○ 飲酒運転、スピード違反を絶滅しよう。



≪ 11月の気象 ≫

天気 晴 11日 曇 16日
 雨 3日
 月間雨量 137 mm
 気温 最高 26.0℃
 最低 2.0℃
 平均 15.1℃

十二月のこよみ

4 木	1 月	28 木	25 土	22 金	20 水	18 月	16 土	15 金	14 木	13 水	11 月	9 土	5 火	2 土
御用始	年始会	御用納	学校終業式	消防幹部会	小組合長会、川原永寿会	選管委員会、国保運営委員会、経済振興議会	定例議会	社会教育委員会、青年学級	畜産講座、民生委員会	農業委員会、婦人学級	婦学級、百日咳注射(15日まで)	高波バザー	婦人会長会	林構部分林打合会 大原放牧グループ検討会

伸びゆく郷土

昭和四十二年町政展望

四十二年も間もなく終ろうとしています。私達の郷土は今、あらゆる面の遅れを取りもどそうとして、急速に開発が進められています。

新しい年を迎える前に、今年一年の町政の歩みをふり返つてみることにいたしました。

道路交通網の整備、農林業の振興、教育施設の整備等各種の建設事業が町内各地で進められています。

これらの事業の積み重ねが、やがて輝かしい私達の郷土の将来を約束することでしょう。

県道改良工事（大根田地内）
延長 1,150 m



長谷橋（鉄筋延長7 m）



麓川河川改修工事（延長500 m）



農免道路（巾員6.5 m 延長2,000 m）



（草地改良事業）
（完成40 ha 42年度5 na）



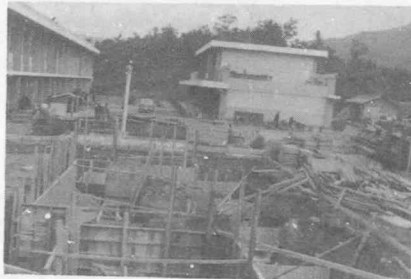
（開拓パイロット事業）
茶園19 ha 農道1,600 m

凡 道路改良済区間
例 42年度実施区間

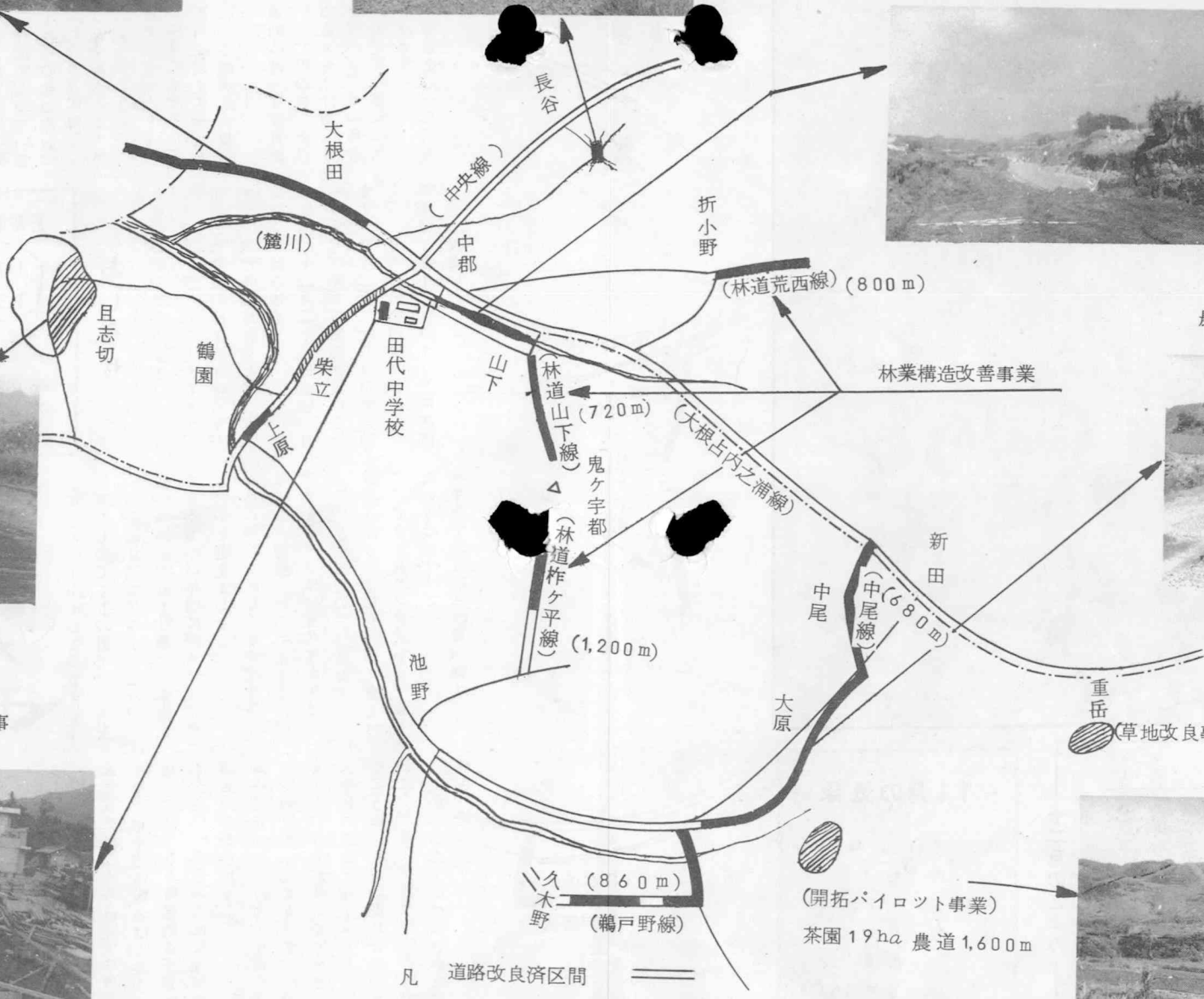
農業構造改善事業
圃場40 ha（完成70 ha）農道6,000 m



田代中学校屋内体育館基礎工事
鉄筋1部地階252坪



（農業構造改善事業）



県立農業高校新設を目指して

田代高校対策協議会発足

現在南大隅地区の農業後継者育成施設は、田代高校と南大隅高校農業科がありますが、何れも小規模で、施設設備も不十分であり、来るべき大規模化、機械化農業時代の後継者育成という目的には程遠い実情にあります。

このような考えから、この際この二つを統合して南大隅地区に近代的な県立農業高校を新設していただく運動を県へ強力に進めることになりました。

この目的の実現のため、町は町長のし間機関として「田代高校県立移管対策協議会」を設けて、現在活発に運動中です。

対策協議会の委員は、議会議員、教育委員、各種団体の長で構成され、総数二十六人となっており、会長は名ヶ迫広、会長代理町清之進となつています。

尙田代高校と南大隅高校の農業

～今月の納税～

今月は固定資産税の
第3期分(25日まで)



の納期です

科を統合するという基本的な考え方については、南隅四ヶ町も原則的には意見の一致をみており、今後は県当局へ正式に接渉する段階になっていきます。

みんなで楽しい正月を

歳末すけあい運動に協力しましょう

十二月一日から月末まで、「歳末すけあい運動」が全国一斉にくり広げられます。

正月も間近に迫りましたが、病気や災害などで生活に困っている人や、老人ホームその他の施設で世間から忘れられたように淋しく正月を迎えようとする人々が大勢います。

このような恵まれぬ人々も、温かい善意によつてみんなそろつて明るく楽しい正月を迎えさせてあげようというのがこの運動のねらいです。

たすけあい運動には「NHK歳末すけあい」と、町の民生委員等が行う「町の歳末すけあい」の二つがあります。NHKの募金は郵便局の窓口で、町の募金は民生課の方で受け付けます。多数の町民の善意を心から期待しています。

あなたの国民年金はいくら貰えるか

(65才から)

貯蓄増協歳末特別運動

11月10日から
12月31日まで

明るい家庭は貯蓄から
ボーナス、農産物代金など
臨時収入は計画的なくらし
の設計に役立つよう貯蓄し
ましょう。

おしらせ

役場の出勤時間の変更

十二月一日から二月末日まで、役場の出勤時間は午前九時になります。退庁時間は従来どおりです。

○年末年始の休業

役場は十二月二十九日から一月三日まで、年末年始の休業になります。又十二月二十八日の御用納と、一月四日の御用納の両日、業務は午前中で休みます。何卒御了承ください。

生年月日	加入期間	納めた金額	もらった金額	差額
大正5年4月1日以前	10	24,450	24,000	0
大正5年4月2日以前	11	28,650	26,400	0
昭和6年	12	32,850	28,800	0
昭和7年	13	37,050	31,200	0
昭和8年	14	41,250	33,600	0
昭和9年	15	45,450	36,000	0
昭和10年	16	49,650	38,400	0
昭和11年	17	53,850	40,800	0
昭和12年	18	58,050	43,200	0
昭和13年	19	62,250	45,600	0
昭和14年	20	66,450	48,000	0
昭和15年	21	70,650	50,400	0
昭和16年	22	74,850	52,800	0
昭和17年	23	79,050	55,200	0
昭和18年	24	83,250	57,600	0
昭和19年	25	87,450	60,000	0
昭和20年	26	91,650	62,400	0
昭和21年	27	95,850	64,800	0
昭和22年	28	100,050	67,200	0
昭和23年	29	104,250	69,600	0
昭和24年	30	108,450	72,000	0
昭和25年	31	112,650	74,400	0
昭和26年	32	116,850	76,800	0
昭和27年	33	121,050	79,200	0
昭和28年	34	125,250	81,600	0
昭和29年	35	129,450	84,000	0
昭和30年	36	133,650	86,400	0
昭和31年	37	137,850	88,800	0
昭和32年	38	142,050	91,200	0
昭和33年	39	146,250	93,600	0
昭和34年	40	150,450	96,000	0
昭和35年	41	154,650	98,400	0
昭和36年	42	158,850	100,800	0
昭和37年	43	163,050	103,200	0
昭和38年	44	167,250	105,600	0
昭和39年	45	171,450	108,000	0
昭和40年	46	175,650	110,400	0
昭和41年	47	179,850	112,800	0
昭和42年	48	184,050	115,200	0
昭和43年	49	188,250	117,600	0
昭和44年	50	192,450	120,000	0
昭和45年	51	196,650	122,400	0
昭和46年	52	200,850	124,800	0
昭和47年	53	205,050	127,200	0
昭和48年	54	209,250	129,600	0
昭和49年	55	213,450	132,000	0
昭和50年	56	217,650	134,400	0
昭和51年	57	221,850	136,800	0
昭和52年	58	226,050	139,200	0
昭和53年	59	230,250	141,600	0
昭和54年	60	234,450	144,000	0
昭和55年	61	238,650	146,400	0
昭和56年	62	242,850	148,800	0
昭和57年	63	247,050	151,200	0
昭和58年	64	251,250	153,600	0
昭和59年	65	255,450	156,000	0
昭和60年	66	259,650	158,400	0
昭和61年	67	263,850	160,800	0
昭和62年	68	268,050	163,200	0
昭和63年	69	272,250	165,600	0
昭和64年	70	276,450	168,000	0
昭和65年	71	280,650	170,400	0
昭和66年	72	284,850	172,800	0
昭和67年	73	289,050	175,200	0
昭和68年	74	293,250	177,600	0
昭和69年	75	297,450	180,000	0
昭和70年	76	301,650	182,400	0
昭和71年	77	305,850	184,800	0
昭和72年	78	310,050	187,200	0
昭和73年	79	314,250	189,600	0
昭和74年	80	318,450	192,000	0
昭和75年	81	322,650	194,400	0
昭和76年	82	326,850	196,800	0
昭和77年	83	331,050	199,200	0
昭和78年	84	335,250	201,600	0
昭和79年	85	339,450	204,000	0
昭和80年	86	343,650	206,400	0
昭和81年	87	347,850	208,800	0
昭和82年	88	352,050	211,200	0
昭和83年	89	356,250	213,600	0
昭和84年	90	360,450	216,000	0
昭和85年	91	364,650	218,400	0
昭和86年	92	368,850	220,800	0
昭和87年	93	373,050	223,200	0
昭和88年	94	377,250	225,600	0
昭和89年	95	381,450	228,000	0
昭和90年	96	385,650	230,400	0
昭和91年	97	389,850	232,800	0
昭和92年	98	394,050	235,200	0
昭和93年	99	398,250	237,600	0
昭和94年	100	402,450	240,000	0

昭和44年5月1日以前に生まれた方で厚生年金、公的年金制度に加入していない方は国民年金に加入の義務があります。加入していなければもらえずに国民年金は貰えないばかりでなく将来70才になっても国民年金も貰えないことになっています。

歳末5人男

あなたはねらわれている



ずメモして必要なものだけ買うようにいたしましょう。大売出しなどにつり込まれて、つい不要不急の買物をしがちです。計画を買物をお忘れなく。

▲白菜が最もおいしい時期です。白菜はつけものが最高。なべ物のつけ合せにたつぷり使つてもおいしい。生のまゝ、キャベツ代りサラダにしても、やわらかくて甘くていいものです。

▲年賀状は二十八日まで取扱われます。相手方の宛名はしっかりと確認して、はつきり町名地番を書いてください。親しい人には家族全員の名前もお忘れなく。

▲年末年始にかけて、小包やその他の郵便がふえてきます。配達人もアルバイトが多くなります。年末年始の郵便配達がスムーズに行くように、お宅の表札をはつきりしてください。性だけの表札や、消えかゝつたものは書きかえてください。